

# 令和6年度 静岡市立大河内小中学校グランドデザイン

<静岡市の施策>

第3期静岡市教育振興基本計画  
たくましく  
しなやかな子どもたち  
第4次静岡市総合計画  
「世界に輝く静岡」の実現

学校教育目標

## 自ら判断し 行動できる子ども

<子どもの実態>

- ◎任された仕事や役割に対して、一生懸命取り組もうとする
- ◎興味を持って地域について学び、地域の人とかかわる
- 主体的に考えたり、表現したりして学びを深める
- 相手の気持ちを考えて、話したり聞いたりする

重点目標

## やってみよう 伝え合おう

※伝え合う対象は、友だち、先生、異学年、お家の方、地域の方等、すべての人



第1ステージ	第2ステージ	第3ステージ	第4ステージ
出会い 4/8~	協力 7/1~	挑戦 10/15~	感謝 1/8~
プラスの言葉・行動を通して、よりよい仲間づくりをしよう	自分の役割を考えて、みんなのために行動しよう	まず問題に挑戦してみよう そして考えを伝え合おう	周りの人たちに感謝を伝え、次の学年の準備をしよう

### 生活の窓

目指す子どもの姿

プラスの言葉・行動を意識して生活できる子ども

#### 子どもたちの心の育成

- ・自分から気持ちのよいあいさつができるようにする
- ・相手のことを考えた「プラスの言葉・行動」を意識できるようにする

#### 大河内を誇りにしながら 生きる子を育てるキャリア教育

- ・地元で生きる方の思いを聞き取る「生き方講座」
- ・9年間で積み上げるキャリアパスポート

#### 健康安全に関する 知識の習得と実践

- ・保健指導、薬学講座、学校保健委員会食に関する指導、防災学習等の実施
- ・基本的な生活習慣の徹底、家庭との連携・協力

#### 情報の発信・共有

- ・学校便り、HP、メール配信、学校公開
- ・PTA 運営委員会、学校後援会、健全育成会
- ・交流館、真富士の里、うつろぎの掲示コーナー

### 学びの窓

目指す子どもの姿

自ら課題に挑戦し、考えを伝え合うことができる子ども

#### 校内研修の充実

- ・目標実現に向け、子どもが「やってみよう・伝え合いたい」と思う手立てや授業展開の工夫
- ・交流学习、リモート授業を通して考えを伝え合う授業を仕組む

#### 地域を材にした 総合的な学習の時間

- ・大河内を知り、大河内を愛し、大河内に貢献する子どもを育てる
- ・地域との連携、相互交流を大切にする

#### 新しい教育とこれまでの教育 の両面で子どもの世界を広げる

- ・一人一台端末とノート・板書等のバランス
- ・ICTと学校図書館の両面を大事にした情報活用能力の育成
- ・ICTのスキル向上と読書活動の推進

#### 誰もが幸せな学校

地域や保護者とともに  
子どもの成長を喜び合える学校

- ・教職員コンプライアンス研修・働き方改革
- ・安全点検・防災教育・救命救急講習・交通安全教室
- ・SC、SSWR等との連携

### 協力の窓

目指す子どもの姿

自己肯定感・自己有用感を高めることができる子ども

#### 自発的・自治的な風土作り

- ・「やってみよう」を大切に、まふじっ子語る会や生徒会での話し合いにより、自発的・自治的な風土を作り、合意形成していく体験を重ねる

#### 自分の意見を 表現する場の設定

- ・自由発言の場を積極的に設定するなど、「伝え合い」を大切にする
- ・交流学习を活用し、大勢の中で自分の思いや考えを表現する機会をもつ

#### 子どもの心を育て 地域に貢献する地域交流

- ～ありがとうと言える言われる子に～
- ・お茶や太鼓等、地域の方から学ぶことを通して地元への理解と誇りをもつ
  - ・地域行事に参加し活性化に寄与する

## コミュニティ・スクール

### 学校運営協議会

連合会長・PTA会長・社会福祉協議会長・民生委員・地元企業関係者・茶農業有識者・体育振興会長・放課後子ども教室実行委員長・交流館館長・俵沢駐在所・校長・教頭・小中教務

<支援部会>

#### 体育部会

体育振興会長  
教頭・運動会担当教員

#### 総合部会

連合会長・社会福祉協議会長・茶農業有識者  
交流館館長・俵沢駐在所・中学部教務・各担当教員

#### 子ども支援部会

放課後子ども教室実行委員  
地域学校協働活動推進員  
学習アドバイザー・小学部教務・教頭

小中一貫教育（地域とのよこのつながり）

小中一貫教育（9年間のたてのつながり）